



平成 25 年 2 月 13 日

各 位

会 社 名 株式会社ユニバーサルエンターテインメント
代 表 者 名 代表取締役社長 富士本 淳
(JASDAQ・コード 6425)
問 合 せ 先 広報・IR 室 部長付 堀内 信之
電 話 03-5530-3055 (代表)

朝日新聞担当記者への要請事項について

2月8日付、朝日新聞朝刊第1面及び第3面において、当社フィリピン事業に関する4000万ドルの送金に関し、「取締役会決議書に『この費用の支払いに同意し、承認することを決議する』と記載し、アルゼUSAの取締役を兼務する岡田和生・UE社会長と岡田知裕・UE社取締役が署名した」との報道をされましたが、一般企業では使われていない「取締役会決議書」なる表題の文書は当社グループにおいては正式な書面として存在しておらず、またアルゼUSA社内において正式な手続きを経た書面としても存在しておりません。また、同報道においては、内部資料に議事録作成経緯が記載されている、などとも書かれておりますが、当社においては、前記送金から数ヶ月後に、弊社元従業員が、事務処理担当者と不可解なメールのやりとりを通じて、当該担当者に明らかに事実と反する内容の書面を作成させていた形跡が発見されております。

当社といたしましては、すでに、朝日新聞担当記者に対し、当該「取締役会決議書」なる書面については、当社として管理上存在しえない書面であるため、その実在性や出所について提出を求めています。同担当者から未だに何ら回答がないことから、本日、当該文書について、2月15日までに、提出するよう再度要請をいたしました。

なお、当社は、すでに朝日新聞担当記者が保有している当該書面の提出のみを要請しているものであり、何ら特段の手間を要するものでもありませんので、期日までに提出がなされない場合には、今般の朝日新聞の報道は、誤報、虚偽報道と判断せざるを得ず、日本新聞協会が定める新聞倫理綱領の定める「正確と公正」を欠く報道である旨を開示し、各種の法的措置を採ることを検討いたします。

また、朝日新聞担当記者以外においても、同様に不法に取得したということを確認した上で当該文書を保有している者に対しても同様の措置を採ることを検討いたします。

以 上